

S D S

Central Glass

作成日 1992 年 12 月 29 日

改訂日 2014 年 1 月 15 日

安全データシート

1 製品及び会社情報

製品名：塩化カルシウム（粒）（フレーク）

製品コード：UPC-0302

用途：各種工業用

会社名：セントラル硝子株式会社

住 所：東京都千代田区神田錦町 3 丁目 7 番地の 1

担当部門：化成品営業部

電話番号：03-3259-7307

F A X 番号：03-3259-7398

緊急連絡先：03-3259-7307

奨励用途及び使用上の制限：各種工業用

2 危険有害性の要約

GHS 分類¹⁾

急性毒性（経口） 区分 4

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 区分 1

特定標的臓器毒性（単回ばく露） 区分 3（気道刺激性）

特定標的臓器毒性（反復ばく露） 区分 2（血液系）

GHS ラベル要素

絵表示：



注意喚起語：危険

危険有害性：飲み込むと有害

重篤な眼の損傷

呼吸器への刺激のおそれ

長期又は反復暴露による臓器（血液系）の障害のおそれ

注意書き：【安全対策】

- ・この製品を使用するときは、飲食または喫煙をしないこと。
- ・取り扱い後はよく手を洗うこと。

【対応処置】

- ・飲み込んだ場合、気分が悪いときは医師の診断／手当を受けること。
- ・保護眼鏡／保護面を着用すること。屋外または換気のよい場所でのみ使用すること。
- ・目に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。
- ・吸入した場合は、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

【保管】

- ・容器を密閉して換気のよい所で施錠して保管すること。

3 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：化学物質

化学名（又は一般名）：塩化カルシウム（粒）（フレーク）

別名：塩化石灰

成分及び含有量：

成分	塩化カルシウム（2水和物）
含有量	無水物として72%以上
化学特性（化学式又は構造式）	$\text{CaCl}_2 \cdot 2\text{H}_2\text{O}$
官報公示整理番号	化審法 1-176 安衛法 公表化学物質
CAS No.	10035-04-8

4 応急措置

吸入した場合：新鮮な空気のある場所に移動し、必要に応じて、医師の手当を受ける。

皮膚に付着した場合：・人によっては皮膚が荒れる事があるので、付着したら清浄な水で良く洗うこと。

・刺激が残ることがあれば、医師の手当を受ける。

眼に入った場合：清浄な水で最低15分間目を洗浄し、医師の手当を受ける。

飲み込んだ場合：・直ちに2～4杯の水をのみ、のどの奥を指でふれながら吐出し、その後医師の手当を受ける。

・意識不明の場合は、無理に吐出させてはならない。

急性情報及び遅発性症状の最も重要な徴候及び症状

：刺激性、急性毒性

応急措置をする者の保護方法：「8 暴露防止及び保護措置」の項に記載の保護具を着用する。

医師に対する特別な注意事項

5 火災時の措置

消火剤：不燃性であるので、消火剤は周辺火災に適合したものを使用する。

使ってはならない消火剤：該当しない

特有の消火方法：該当しない。

消火を行う者の保護：消火の際は保護衣を着用する。

6 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

：風下の人を避難させる。

漏洩した箇所の修理その他の作業に当たる者は、保護眼鏡、保護手袋、保護長靴、保護衣、安全帽等の必要な保護具を着用する。

環境に対する注意事項：河川等に多量に流れ込むと生態系に影響を与える可能性がある。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

：漏洩事故を起こした場合は必要な処置を行った後、直ちに出荷者又は、販売者へ連絡し、必要に応じて消防機関、保険所、警察署へ通報する。

少量の場合は土砂等に吸着させて取り除くか、多量の水を用いて洗い流す。

多量の場合は、土砂等でせき止める等して流出しないようにし、できるだけ回収し、残部は多量の水で希釈して放流する。

7 取扱い及び保管上の注意

取扱い：

技術的対策（局所排気・全体排気等）：換気の良い場所で取り扱う。

ミストを吸引しない。

安全取扱い注意事項：製品は微アルカリ性に仕上げているので、体に触れて薬傷を起こさないよう作業員は必ず必要な保護具を着

接触回避
衛生対策

用し、かつ作業場付近に十分な水を用意する。

: 保護眼鏡、保護面を着用すること。

: 休憩場所には手袋等の汚染された保護具を持ち込んで
はならない。

保管 :

安全な保管条件

: 他の薬品、有機物などから遠ざけ、耐食性容器に保
管する。

安全な容器包装材料

: 合成樹脂、ゴムライニング

8 ばく露防止及び保護措置

管理濃度 : 設定なし

許容濃度

日本産業衛生学会(2012年度版) : 該当しない²⁾

ACGIH (2012年版) : 該当しない³⁾

設備対策 : 該当しない

保護具

呼吸器用の保護具 : 防塵マスク

手の保護具 : ゴム手袋

目の保護具 : 側板付普通眼鏡型

皮膚及び身体の保護具 : 不浸透性材質の保護着

9 物理的及び化学的性質

外観(物理的状態、形状、色など) : 白色、吸湿性の大きい固体

臭い : なし

臭いのしきい(閾)値 : 該当しない

pH : 水溶液 : 8 ~ 11 (20° Be / 20°C)

融点・凝固点 : 該当しない

初留点と沸点範囲 : 175.5°C

引火点 : 不燃性

蒸発速度 : データなし

火炎燃焼性(固体、気体) : 該当しない

引火または爆発範囲の上限/下限 : 不燃性

蒸気圧 : 4.3×10^2 Pa (25°C)

蒸気密度 : データなし

比重(相対密度) : 0.7 ~ 1.0 (かさ比重)

溶解度 : 水 56.2% (40°C)

n-オクタノール/水分配係数 : 該当しない

自然発火温度 : 該当しない

分解温度 : 該当しない

粘度 : データなし

10 安定性及び反応性

安定性 : 強アルカリと反応してCa(OH)₂を生じる。

危険な反応 : 該当なし

避けるべき条件 : ステンレス、鉄

混触危険物質 : 該当なし

11 有害性情報(無水物として)

急性毒性 : LD₅₀ (経口ラット) 1000 mg/kg⁴⁾

皮膚腐食性及び皮膚刺激性 : データなし

眼に対する重篤な損傷/刺激性 : 人の粘膜に対し、強い刺激性が認められる⁵⁾

呼吸器または皮膚感作性 : データなし

生殖細胞変異原性 : データなし

発がん性	: データなし
生殖毒性	: データなし
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	: ラットの吸入試験（0.04、0.16mg/L）において、気道刺激性が認められた ⁵⁾
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	: ラットの吸入試験 [43.1mg/m ³ /4時間/day(5days/week, 4ヶ月)] において、臓器（血液系）障害が認められた ⁵⁾
吸引性呼吸器有害性	: データなし
その他の情報	
慢性毒性・長期毒性	: 牛 10000～15000mg/kg (1日500～700mg/kg) 神経、食欲にゆるい作用。 羊 20000～25000mg/kg ⁶⁾ 6週間許容

12 環境影響情報

生態毒性	: 情報なし
残留性・分解性	: 情報なし
生体蓄積性	: 情報なし
土壤中の移動性	: 情報なし
オゾン層への有害性	: 該当しない
その他の有害情報	: 情報なし

13 廃棄上の注意

廃棄方法	: ・大量の水で希釈して廃棄する。 ・汚染容器・包装は水洗いをした後、適切な廃棄方法をとる。
容器	: 該当しない

14 輸送上の注意

国連番号	: 該当しない
品名（国連輸送名）	: 該当しない
国連分類	: 該当しない
容器等級	: 該当しない
海洋汚染物質	: 該当しない
MARPOL条約及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	: データなし
国内規制	
陸上輸送	: 該当しない
海上輸送	: 該当しない
航空輸送	: 該当しない
輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策	: 吸水性の物質であるので、雨水等の浸入防止。
応急措置指針番号	: 該当しない

15 適用法令

PRTR法	: 適用なし
労働安全衛生法	: 適用なし
毒劇法	: 適用なし
高圧ガス保安法	: 適用なし
海洋汚染防止法	: 査定物質（Z類同等の有害液体物質）（環境省告示）
外国為替及び外国貿易法	: 輸出貿易管理令別表第1の16の項（2）

16 その他の情報

問い合わせ先

製造場所：セントラル硝子株式会社 宇部工場

所在地：〒755-0001 山口県宇部市沖宇部 5 2 5 3 番地

担当部署：品質保証部 **担当者**：品質保証部長

電話番号：0836-22-5117 **FAX 番号**：0836-22-5128

引用文献

- 1) 化学物質総合情報提供システム (CHRIP) GHS 分類結果 (分類実施日:2009. 3. 27)
- 2) 日本産業衛生学会「産業医学」(2013)
- 3) A C G I H - Documentation of the Threshold Limit Values for Chemical Substances and Physical Agents and Biological Exposure Indices (2013 年度版)
- 4) 主要化学品 1000 種毒性データ特別調査レポート 海外技術資料研究所
- 5) OCED/SIDS (Screening Information Data Set) レポート 2008
- 6) 産業中毒便覧 医歯薬出版

- ・本MSDSの記載内容のうち、含有量、物理化学的性質等の値は保証値ではありません。
- ・注意事項などは通常の実施を前提としたものです。特殊な取扱いの場合にはその点にご配慮をお願いします。
- ・危険有害性などの評価は必ずしも十分とはいえませんので、その点に注意して取り扱われますようお願いいたします。